

物価高騰に対する医療機関への財政措置を求める 緊急要請署名ご協力のお願い

■**光熱費・材料費の高騰分や人件費を診療報酬で「補填できていない」90%超**
諸物価の高騰が医療機関にも大きな影響を及ぼしています。

当会が2月に実施した調査では、65.5%の医療機関が昨年1月と比べて収入が「下がった」と回答しています。収入が減少した41.5%の医療機関が1割以上の減収となっています。また、光熱費・材料費の高騰分や人件費を診療報酬改定で「補填できていない」と回答した医療機関は90%を超えています。この結果からも、医療機関経営の厳しさは明白です。

他業種の賃上げが進んでいる中で、医療機関でも賃上げを行わなければ、スタッフの確保が難しく、診療時間の縮小や廃院を考えざるを得ません。そのため、無理をして2024年分の賃上げを79.4%の医療機関が実施しています。これは地域医療の存続にも関わる大問題です。

医療機関経営と地域医療を守るため、緊急の医療機関への財政措置が必要です。

※お問い合わせは和歌山県保険医協会事務局まで（TEL 073-436-3766）

■**以下の要請署名への賛同を集め国に提出します。ご協力ください。**

■**取り組み期間は、5月27日（火）まで**

こちらのQRコードからも署名出来ます⇒



【返信先】 F A X 073-436-4827 和歌山県保険医協会

内閣総理大臣殿／厚生労働大臣殿／財務大臣殿／国会議員各位

和歌山県保険医協会

理事長 三谷 晃

物価高騰に対する医療機関への財政措置を求める 緊急要請署名

- 一 すべての医療機関に対する緊急財政措置を行い、十分な補助を、簡易な手続きで受けられるようにすること
- 一 物価高騰や人件費の引き上げに対応するため、診療報酬の期中改定を実施すること

私の一言

本用紙は、会員にはFAXまたは郵送にてお送りしています。

追加希望、紛失などで必要な方は協会事務局までご連絡頂ければお送りします。

住 所：
医療機関名：
氏 名：

※ゴム印でも
結構です。